

2013年10月14日

第1回就職レポート
(外航海運業)

澤田 麻美

事業内容

自動車・建機重車両・工作機械などの輸送を強みとする外資系海運企業で、国・地域によってはターミナル運営・内陸輸送を含む幅広い物流サービスを提供しています。

入社後の流れ

- | | | |
|----|-------------------------------|---|
| 4月 | マナー・ビジネス英語講習（社外で各2日間）
新人研修 | …各部署による業務説明 |
| 5月 | OJT | …1週間ずつ主要部署で具体的な仕事内容に触れる |
| 6月 | 港湾代理店研修
最終プレゼン | …港で実際の書類処理・船積みについて学ぶ
…感謝の気持ちをこめて研修成果を英語で発表 |

配属部署の業務

7月から私が所属している営業部・カスタマーサービス（CS）の主な業務は、お客様からの船積み依頼に応じて船のスペースを手配し、BL(船荷証券)発行などの書類手続きを行うことです。その他にも、配船スケジュールの問い合わせや、見積もりのご依頼に対応することもあります。一般的に単純作業や書類仕事が多いと思われがちなCS業務ですが、実際に始めてみると日々学ぶことが多く、周りの上司・先輩方に支えられながら毎日やりがいを感じて仕事に取り組んでいます。

社内には営業部のほかにも、航路配船の担当部署や運航部などがあり、ジョブローテーションの機会も多いので様々な業務に携わるチャンスがあります。私自身も、今はまだCS業務の勉強途中ですが、いずれは他の部署の仕事にも挑戦し、より広い視野・知識を持って質の高い仕事ができるようになりたいと思っています。

感想・ゼミ生へのコメント

私は就職活動を始める際、「自分が働く姿をどれほど具体的にイメージできるか」を業界・企業選びの基準の一つとしていました。イメージするためにはまずその業界・企業についてよく知ることが不可欠ですし、自分がどういう人間で何をしたいのかを発見するきっかけにもなります。たまたま私の場合は選んだのが海運・物流業界だったので、OB/OG訪問を通して具体的な仕事内容や会社の雰囲気を知ることができ、更にイメージを膨らませることができました。今、私はそれと同じ形で皆さんに協力できる立場にあるので、海運・物流業界について興味のある方はいつでも遠慮なくご連絡ください。意思と能力を兼ね備えた宇野ゼミ生の皆様のご活躍を心から応援しています。

以上